土質ボーリング柱状図（オールコア）

調　　査　　名　一級河川高梁川水系成羽川測量設計業務委託（河川改良・単独）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　河川　護岸

ボーリング名	Boring No.7	調査位置	広島県庄原市東城町川東地先(主測線3)	北　緯	34° 53′ 55.5440″
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和4年 2月15日～ 令和4年 2月16日	東　経	133° 16′ 25.6596″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 304.05m	角度	180°（上）90°（下）0°　0°	方向	北 0°　90°東　180°南　270°西
総削孔長	3.00m	地盤勾配	0°（水平）　90°（鉛直）	使用機種	試錐機：YBM-05D / エンジン：ヤンマー製NS-75型 / ポンプ：ヤンマーAAA型

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対稠度	コア採取率（%）・最大コア長（cm）	記事	孔内水位／測定月日
	303.65	0.40		砂礫		斑茶灰		0 (100)	現河床堆積物。砂礫から構成される。	第四紀 第三紀
1	303.05	1.00		玉石		灰白			花崗岩の玉石。緻密かつ硬質。	
	302.65	1.40		砂岩		青灰～暗青灰		45 (100)	粗粒砂岩を主体とする。層下部で泥岩の薄層挟む。	
2	301.25	2.80		砂岩・泥岩互層				21 (100)	砂岩泥岩互層。不均質であり，泥岩主体部は黒色を呈し脆弱化している。	
3	301.05	3.00		礫岩					不均質な礫岩。やや脆弱化している。	
4										
5										
6										

原位置試験 深度（m）	試験名及び試験	試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日	削孔速度（cm／h）	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧（MPa）	回転数（rpm）	送水圧（MPa）	削水・送水量（L／min）	排水量（L／min）
						2/14	200	S/WC		0.1	50	0.0	W3 0.0	0.0
							50	66/ケーシング	D/DC					
						2/15	100			0.3	120	0.0	W5 7.0	7.0
								66	D/DC					
						2/16								